帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－富山県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－富山県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の富山県 | * 地図帳で富山県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む富山県には、どのような特色があるのだろう。 | * 富山県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 富山県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 県の中央部から北部の日本海側に平地が広がっていることや、東側に北アルプスがあることなど、県内の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 富山県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・田・果樹園の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 北部の日本海側の平地には、市街地や田が広がっていることなど、県内の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
* 川の集まる平地に田が広がっていることなど、地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 富山県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
* **「市町村・農林水産物」ワークシート**の**「●県の市町村」**で作業を行う。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は富山県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 富山県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道がどこを通っているのかを調べる。
* **「地形・交通」ワークシート**の**「●地形のようす」「●交通のようす」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 県の北部を東西に交通路が発達していることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
* また、平地に交通網が集まることや、高速道路や新幹線が他県との境付近でトンネルが多いことなど、地形と交通の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 富山県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「市町村・農林水産物」ワークシート**の**「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、**「●県の市町村」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 富山平野～砺波平野にかけて、広い地域で米・麦などの穀物に加え、大豆やくだものなど、県内で数多くの農林水産物が作られている様子をとらえることができるようにする。
* 薬や清涼飲料水など、工業製品ではどんなものが作られているか、とらえることができるようにする。
* 自分達のすむまちでは、どんなものが作られているかを調べ、県内の産業の学習が深まるようにする。
 |
| 富山県の特色をまとめる | * **「富山県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、地形と交通、市町村と農林水産物などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 富山県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。